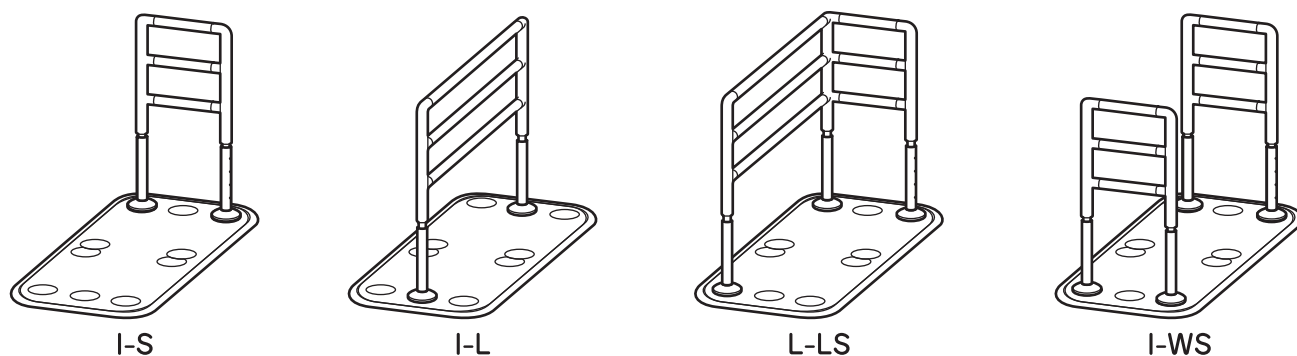


マルチフィット手すり

01シリーズ 長方形

型式名:MFR-01

取扱説明書



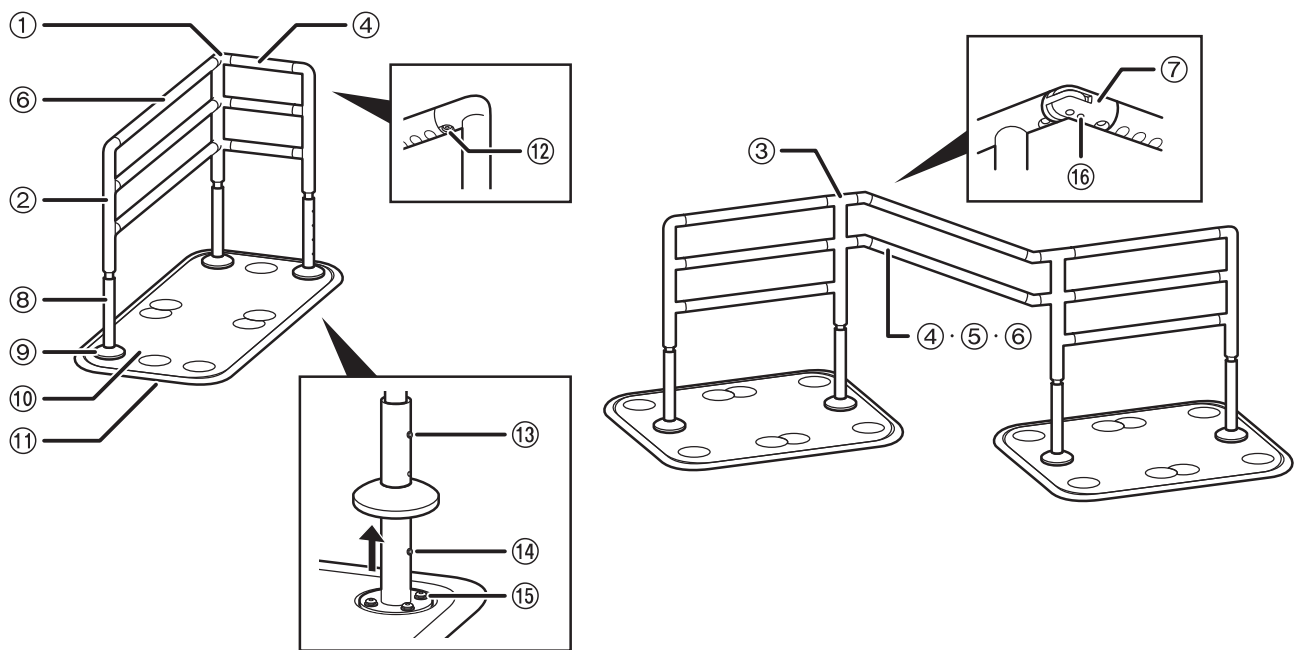
		I-S	I-L	L-LS	I-WS
寸法 (cm)	ベース部(幅×奥行)	55.5 × 94.5			
	高さ	70.2 ~ 85.1			
重量(kg)		19.6 ~	20.5 ~	23.3 ~	24.2 ~
使用者最大体重		100kg			

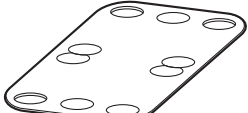
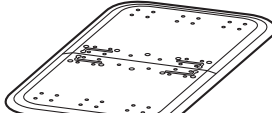
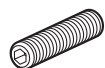
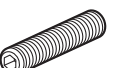
本書は、マルチフィット手すり「01シリーズ 長方形」の取扱説明書です。
安全上のご注意、点検、お手入れなどについては、「共通編(安全の手引き)」をご覧ください。

このたびはフランスベッドの製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。
● 安全のため、別冊の「共通編(安全の手引き)」をよく読み、内容を十分理解してから使用してください。
● 取扱説明書を読んだ後は、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に保管してください。

※ 製品の仕様変更などにより、本書に記載のイラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
また、この取扱説明書の内容については、予告なしに変更することがあります。

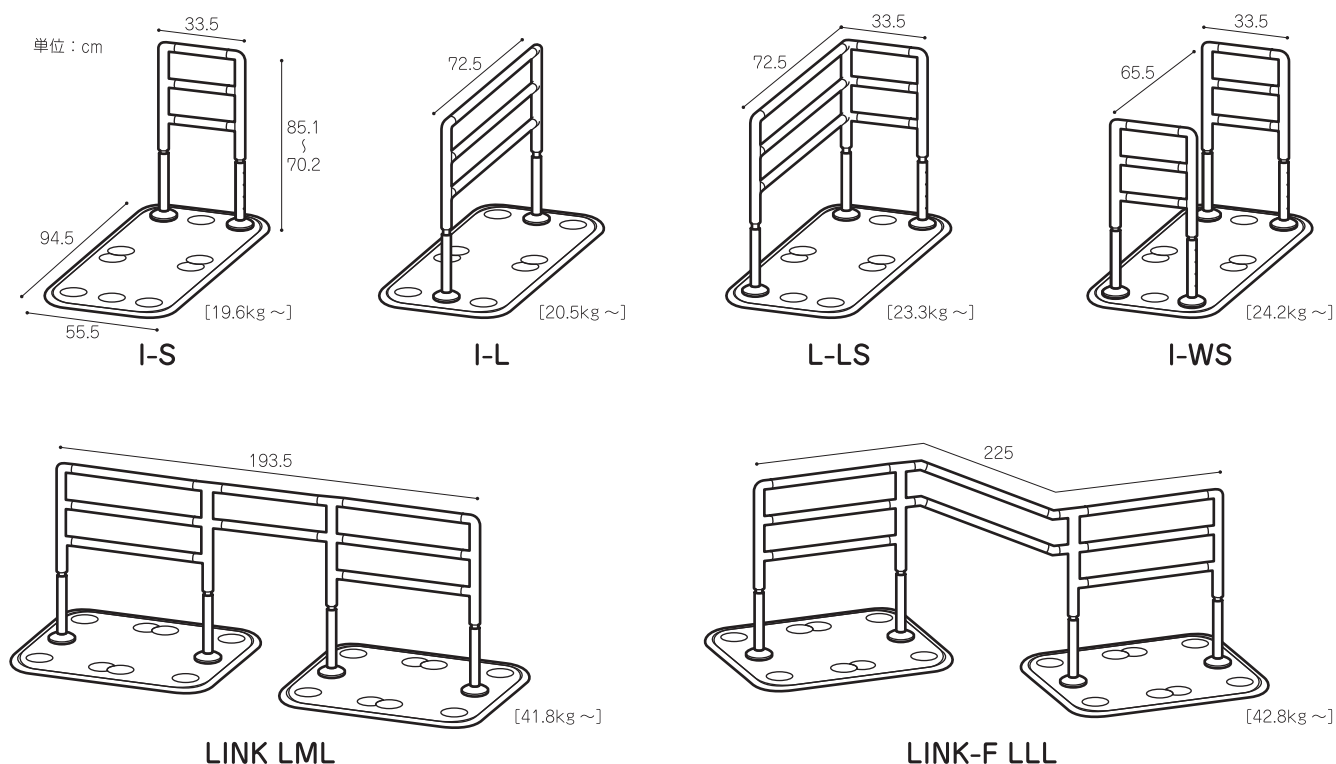
レイアウトと部材



① コーナーパイプ CRP33 [1.4kg] 	② エンドパイプ EP30 [1.2kg] 	③ コネクトパイプ CNP32 [1.2kg] 
④ 樹脂手すり NS30 [0.6kg] 木調手すり W30 [0.2kg] 	⑤ 樹脂手すり NS52 [0.9kg] 木調手すり W52 [0.4kg] 	⑥ 樹脂手すり NS69 [1.1kg] 木調手すり W69 [0.5kg] 
⑦ フレキシブルジョイント [0.2kg] 	⑧ ホルダーパイプ [0.8kg] 	⑨ ホルダーパイプカバー 
⑩ ベースカーペット01型RE 	⑪ ベース01型RE [15kg] 	⑫ 手すり固定ネジ 
⑬ パイプ固定ネジ(短) 	⑭ 高さ調節ネジ(長) 	⑮ ホルダーパイプ固定ネジ 
⑯ フレキシブルジョイント固定ネジ 	六角レンチ(対辺5mm) ● ベースに付属 	六角レンチ(対辺4mm) ● ベースに付属 

各部材を使用することで、様々なレイアウトに組み立てることができます。以下はレイアウトの例です。

● レイアウトによって、使用する部材が異なります。



■ 使用部材

部材	I-S	I-L	L-LS	I-WS	LINK LML	LINK-F LLL
① コーナーパイプ CRP33	—	—	1個	—	—	—
② エンドパイプ EP30	2個	2個	2個	4個	2個	2個
③ コネクトパイプ CNP32	—	—	—	—	2個	2個
④ 樹脂手すり NS30 木調手すり W30	3個	—	3個	6個	—	—
⑤ 樹脂手すり NS52 木調手すり W52	—	—	—	—	2個	—
⑥ 樹脂手すり NS69 木調手すり W69	—	3個	3個	—	6個	8個
⑦ フレキシブルジョイント	—	—	—	—	—	4個
⑧ ホルダーパイプ	2個	2個	3個	4個	4個	4個
⑨ ホルダーパイプカバー	2個	2個	3個	4個	4個	4個
⑩ ベースカーペット01型RE	1個	1個	1個	1個	2個	2個
⑪ ベース01型RE	1個	1個	1個	1個	2個	2個
⑫ 手すり固定ネジ	6個	6個	12個	12個	16個	20個
⑬ パイプ固定ネジ	2個	2個	3個	4個	4個	4個
⑭ 高さ調節ネジ	2個	2個	3個	4個	4個	4個
⑮ ホルダーパイプ固定ネジ	8個	8個	12個	16個	16個	16個
⑯ フレキシブルジョイント固定ネジ	—	—	—	—	—	4個

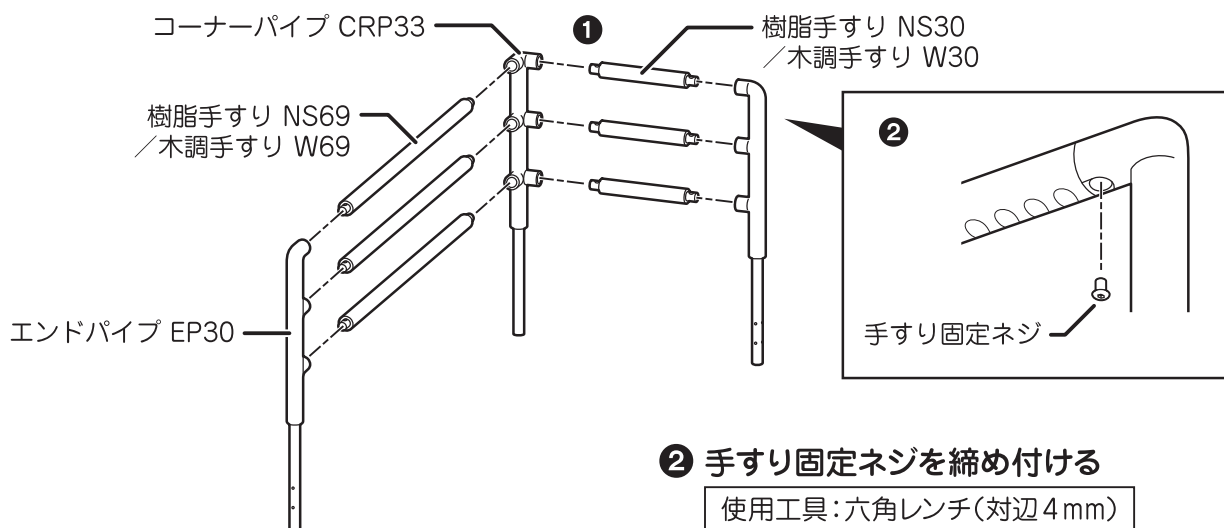
組み立てかた

組み立てたいレイアウト(⇒2ページ)を決めてから、以下の手順に従って組み立ててください。

●レイアウトによって使用する部材が異なりますが、組み立て方法は同じです。

⚠ 注意 ●組み立て時は、床を傷つけないために、養生シートや段ボールなどを敷いてください。

ステップ 1 手すり部の組み立て



① パイプに手すりを挿し込む

組み立てレイアウトに合ったパイプや手すりを使用します。

●手すりは、奥までしっかりと差し込んでください。

② 手すり固定ネジを締め付ける

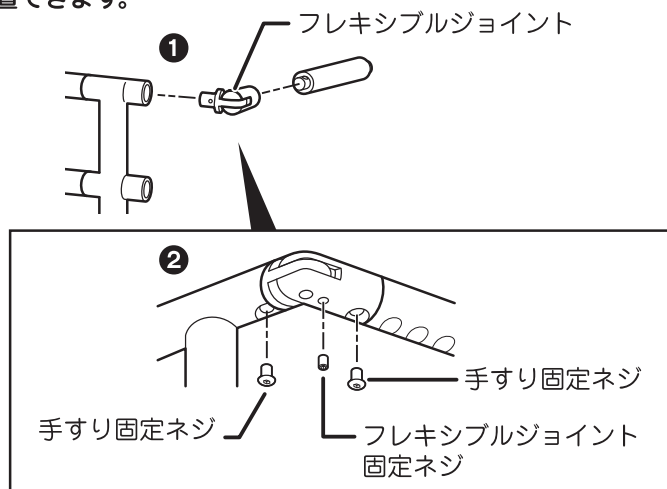
使用工具: 六角レンチ(対辺4mm)

手すり1本に対して、2本の手すり固定ネジを締め付けます。この時点では、まだ仮締めにします。

●ネジ穴が合わないなど、うまく締め付けられない場合は、反対側のネジを少し緩め、手すりを揺らしながら締めてください。

■ フレキシブルジョイントを使用する場合

フレキシブルジョイントを使用すると、手すりを連結して角度や段差のある場所に設置できます。



① フレキシブルジョイントをパイプと手すりに挿し込む

② 手すり固定ネジとフレキシブルジョイント固定ネジを締め付ける

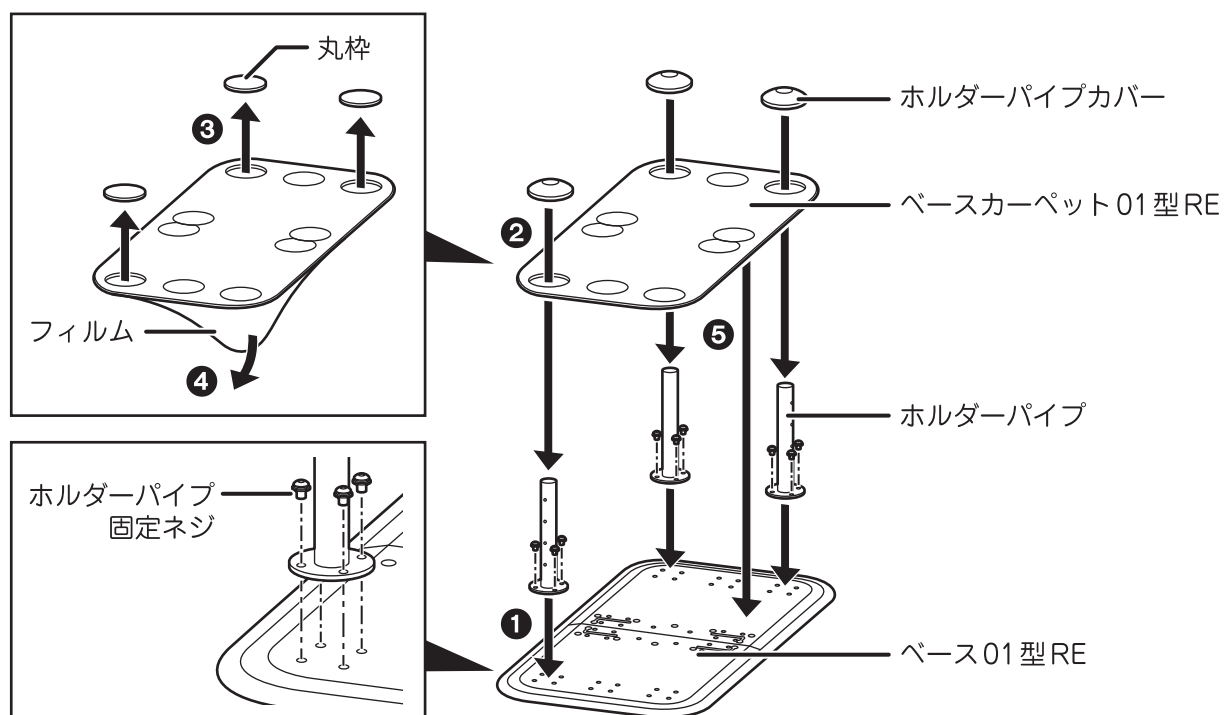
使用工具: 六角レンチ(対辺4mm)

この時点では、まだ仮締めにします。

⚠ 注意

●連結した手すりを移動する場合は、連結部分を分解してから移動してください。

ステップ 2 ベース部の組み立て



① ベースにホルダーパイプを取り付ける

使用工具：六角レンチ(対辺5mm)

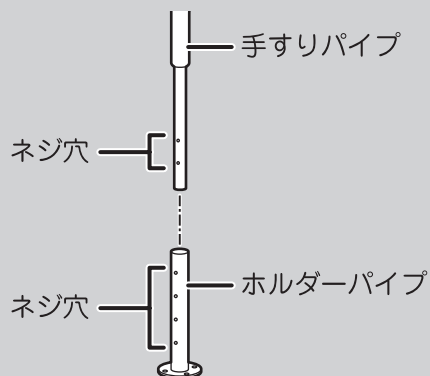
ホルダーパイプ1本に対して、4本のホルダーパイプ固定ネジで取り付けます。

この時点では、まだ仮締めにします。

- 同様の手順で、すべてのホルダーパイプを取り付けます。

⚠ 注意

- 手すりパイプのネジ穴とホルダーパイプのネジ穴が合う方向で取り付けてください。



② ホルダーパイプにホルダーパイプカバーをかぶせる

③ ベースカーペットの丸枠を取り外す

ホルダーパイプの位置に合わせて取り外します。

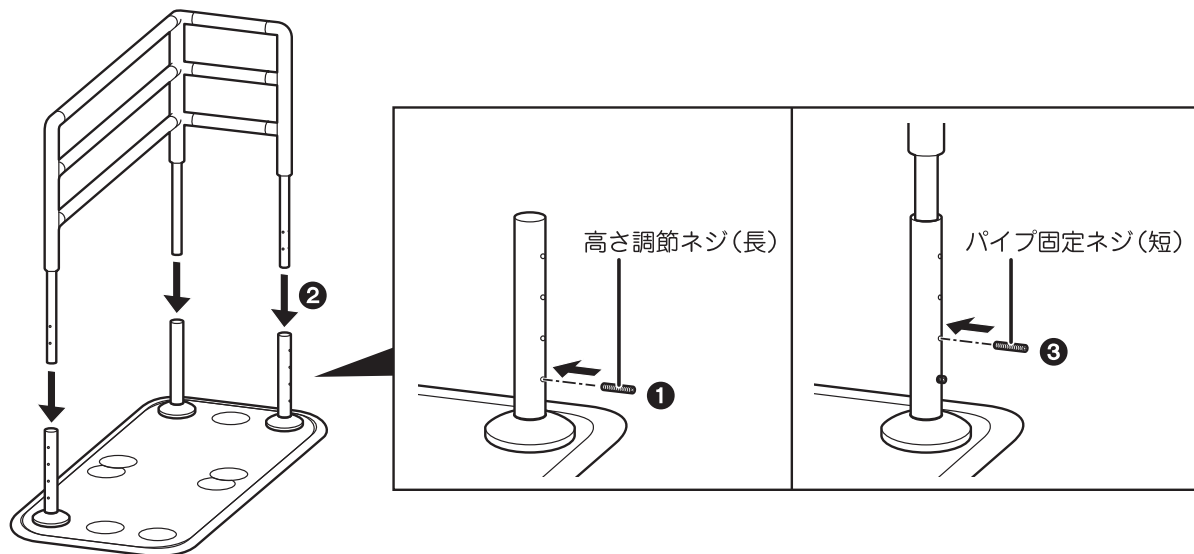
④ ベースカーペット裏面のフィルムをはがす

⑤ ベースカーペットをかぶせる

粘着面が下になるようにかぶせてください。

組み立てかた

ステップ 3 手すり部の取り付け



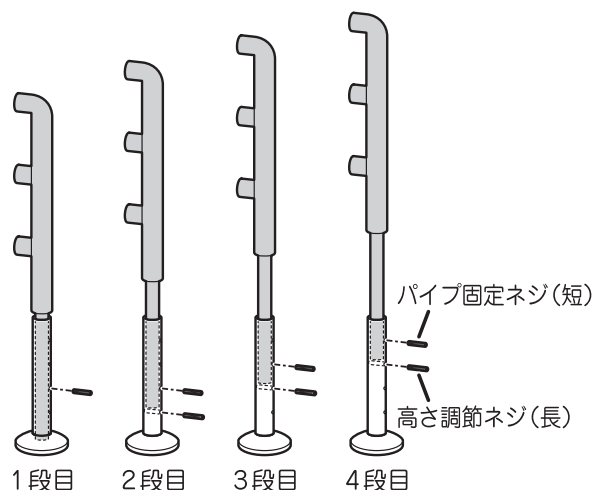
- ① 設置したい手すりの高さに合わせて、ホルダーパイプの穴に高さ調節ネジを締め付ける
- 使用工具：六角レンチ(対辺 4mm)
- 手すりの高さは4段階に調節できます。
高さに応じて高さ調節ネジの差し込み位置を変更してください。

- ② ホルダーパイプに手すりのパイプを挿し込む

- ③ パイプ固定ネジを締め付ける

使用工具：六角レンチ(対辺 4mm)

この時点では、まだ仮締めにします。



- 1段目の場合、高さ調節ネジは必要ありません。

⚠ 注意

- すべてのパイプを同じ高さにしてください。

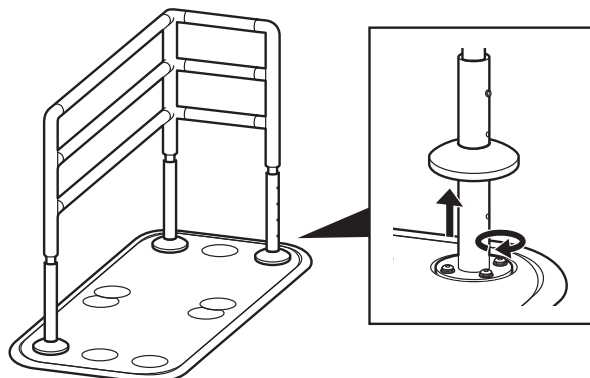
ステップ 4 ネジの本締め・組み立て確認

- ① すべてのネジを本締めする

使用工具：六角レンチ(対辺 5mm)、六角レンチ(対辺 4mm)

- ホルダーパイプ固定ネジは、ホルダーパイプカバーを持ち上げながら締め付けます。
- フレキシブルジョイント固定ネジも忘れずに本締めしてください。

- ② すべてのネジに緩みがないか確認する



⚠ 注意

- 組み立て後、ホルダーパイプや手すり部にガタツキがないことを確認してください。

使用方法

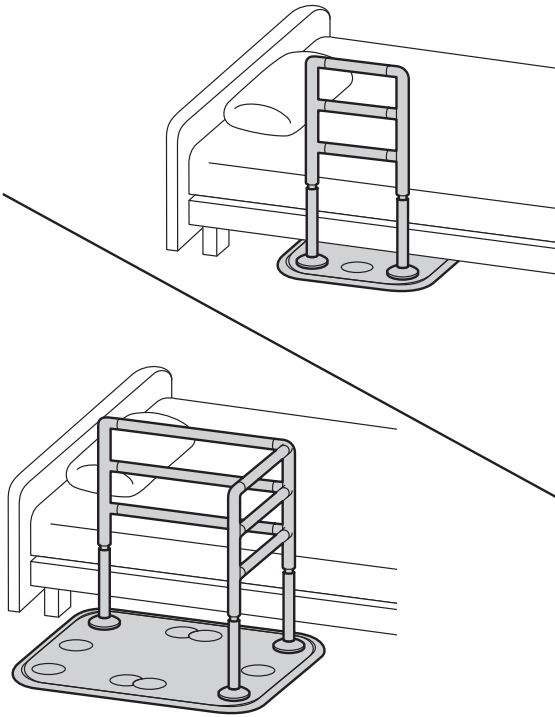
以下の使用例を参考に、組み立てレイアウトに合わせて使用してください。

⚠ 注意

- 凸凹の床面や柔らかい床面、斜面などには設置しないでください。
- 平らで水平な場所に設置し、設置後は本製品が安定しているか確認してください。
- 移動時や設置時に本製品を引きずらないように注意してください。

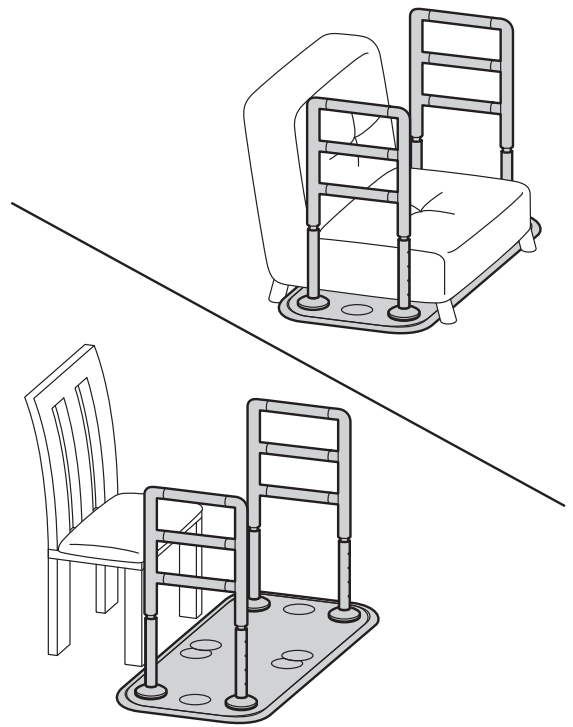
■ ベッドで使用する

- ベースをベッドの下に挿し込みます。挿し込めない場合は、ベースに体重がかかる位置に設置します。
 - 手すりとベッドが平行・垂直になるよう設置します。
 - 手すりとヘッドの間に隙間がないよう設置します。
- ※「てすりフィット」(別売)を使用すると、手すりの安定性を向上できます。詳しくは「てすりフィット」の取扱説明書をご覧ください。



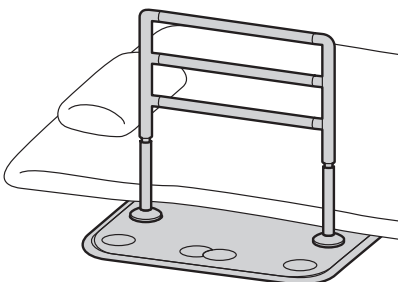
■ 椅子で使用する

- ベースに体重がかかる位置に設置します。
- 手すりと椅子が平行・垂直になるよう設置します。



■ 布団で使用する

- ベースを布団の下に挿し込みます。
- 手すりと布団が平行になるよう設置します。



修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に取扱説明書をよく読み、再度点検の上、お問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容：ご住所、ご施設名、ご氏名、電話番号、型式名、販売店、お買い上げ日、
故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

弊社の商品は厳格な検査を経て納入致しておりますが、万一不具合な点がございましたら、
販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。

固定電話からはフリーダイヤル



0120-08-3413

携帯・スマホからはナビダイヤル



0570-666-996

受付時間：月～金曜日 9時～12時、13時～17時

※土、日、祝祭日、年末、年始、弊社指定の休日等は除く

製造元：フランスベッド株式会社

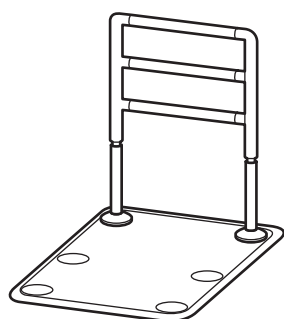
〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5

マルチフィット手すり

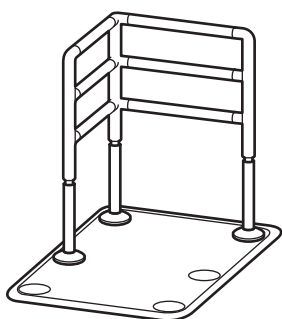
02シリーズ 正方形

型式名:MFR-02

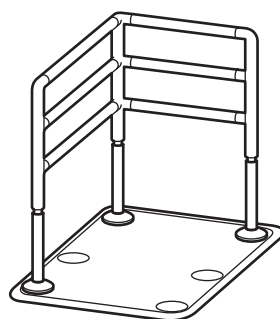
取扱説明書



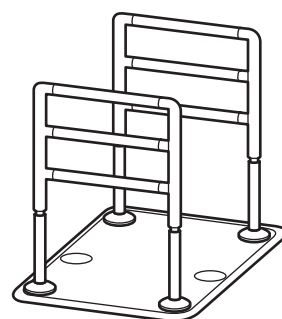
I-M



L-SM



L-2M



I-WM

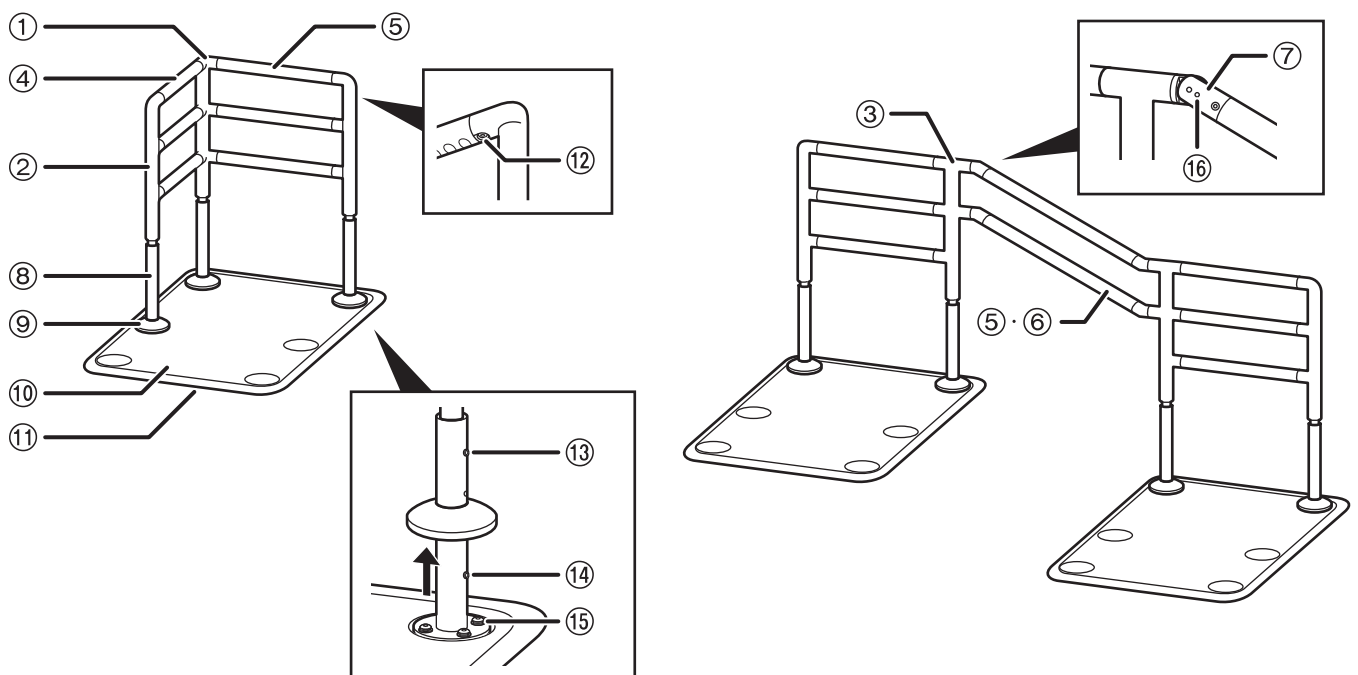
		I-M	L-SM	L-2M	I-WM
寸法 (cm)	ベース部(幅×奥行)	70 × 70			
	高さ	70.2 ~ 85.1			
重量(kg)		26.2 ~	29 ~	29.6 ~	31.4 ~
使用者最大体重		100kg			

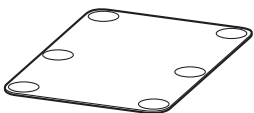
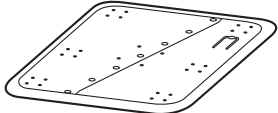
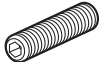
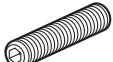
本書は、マルチフィット手すり「02シリーズ 正方形」の取扱説明書です。
安全上のご注意、点検、お手入れなどについては、「共通編(安全の手引き)」をご覧ください。

このたびはフランスベッドの製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。
● 安全のため、別冊の「共通編(安全の手引き)」をよく読み、内容を十分理解してから使用してください。
● 取扱説明書を読んだ後は、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に保管してください。

※ 製品の仕様変更などにより、本書に記載のイラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
また、この取扱説明書の内容については、予告なしに変更することがあります。

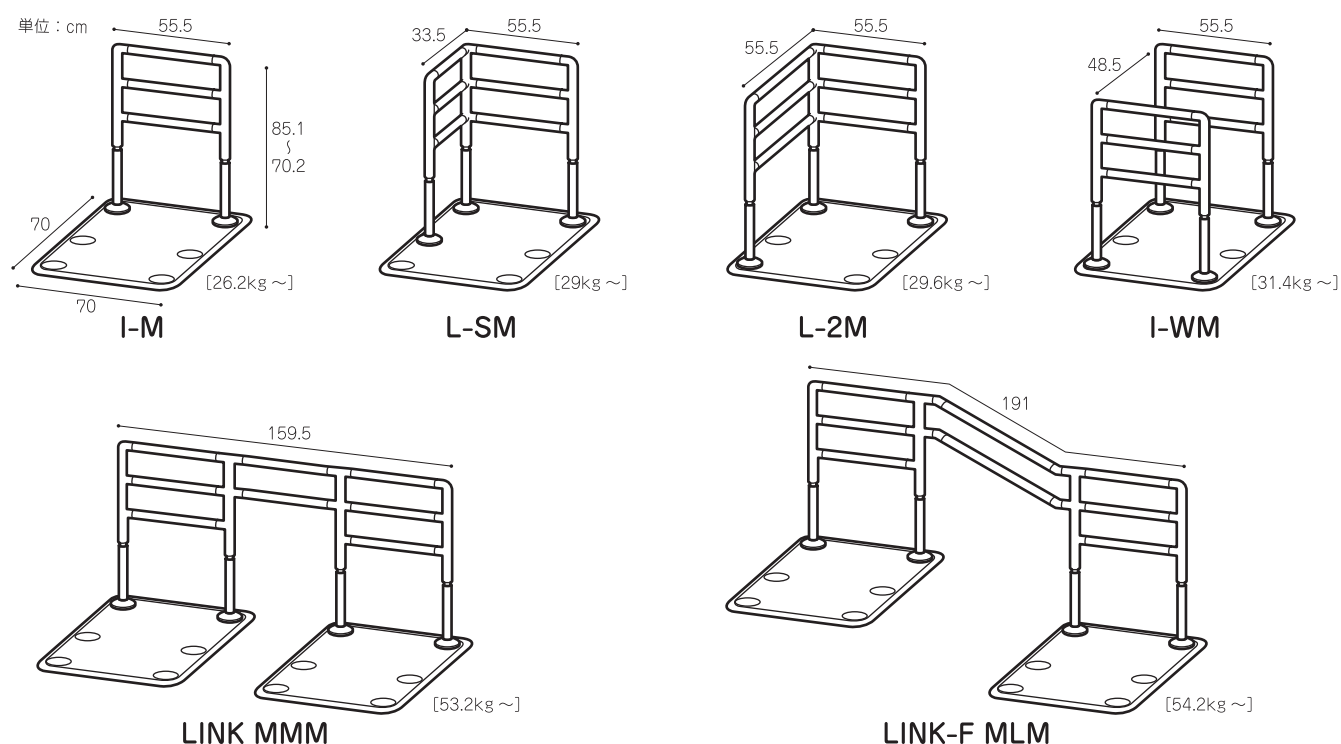
レイアウトと部材



① コーナーパイプ CRP33 [1.4kg] 	② エンドパイプ EP30 [1.2kg] 	③ コネクトパイプ CNP32 [1.2kg] 
④ 樹脂手すり NS30 [0.6kg] 木調手すり W30 [0.2kg] 	⑤ 樹脂手すり NS52 [0.9kg] 木調手すり W52 [0.4kg] 	⑥ 樹脂手すり NS69 [1.1kg] 木調手すり W69 [0.5kg] 
⑦ フレキシブルジョイント [0.2kg] 	⑧ ホルダーパイプ [0.8kg] 	⑨ ホルダーパイプカバー 
⑩ ベースカーペット02型SQ 	⑪ ベース02型SQ [21kg] 	⑫ 手すり固定ネジ 
⑬ パイプ固定ネジ(短) 	⑭ 高さ調節ネジ(長) 	⑮ ホルダーパイプ固定ネジ 
⑯ フレキシブルジョイント固定ネジ 	六角レンチ(対辺5mm) ● ベースに付属 	六角レンチ(対辺4mm) ● ベースに付属 

各部材を使用することで、様々なレイアウトに組み立てることができます。以下はレイアウトの例です。

● レイアウトによって、使用する部材が異なります。



■ 使用部材

部材	I-M	L-SM	L-2M	I-WM	LINK MMM	LINK-F MLM
① コーナーパイプ CRP33	—	1個	1個	—	—	—
② エンドパイプ EP30	2個	2個	2個	4個	2個	2個
③ コネクトパイプ CNP32	—	—	—	—	2個	2個
④ 樹脂手すり NS30 木調手すり W30	—	3個	—	—	—	—
⑤ 樹脂手すり NS52 木調手すり W52	3個	3個	6個	6個	8個	6個
⑥ 樹脂手すり NS69 木調手すり W69	—	—	—	—	—	2個
⑦ フレキシブルジョイント	—	—	—	—	—	4個
⑧ ホルダーパイプ	2個	3個	3個	4個	4個	4個
⑨ ホルダーパイプカバー	2個	3個	3個	4個	4個	4個
⑩ ベースカーペット02型SQ	1個	1個	1個	1個	2個	2個
⑪ ベース02型SQ	1個	1個	1個	1個	2個	2個
⑫ 手すり固定ネジ	6個	12個	12個	12個	16個	20個
⑬ パイプ固定ネジ	2個	3個	3個	4個	4個	4個
⑭ 高さ調節ネジ	2個	3個	3個	4個	4個	4個
⑮ ホルダーパイプ固定ネジ	8個	12個	12個	16個	16個	16個
⑯ フレキシブルジョイント固定ネジ	—	—	—	—	—	4個

組み立てかた

組み立てたいレイアウト(→2ページ)を決めてから、以下の手順に従って組み立ててください。

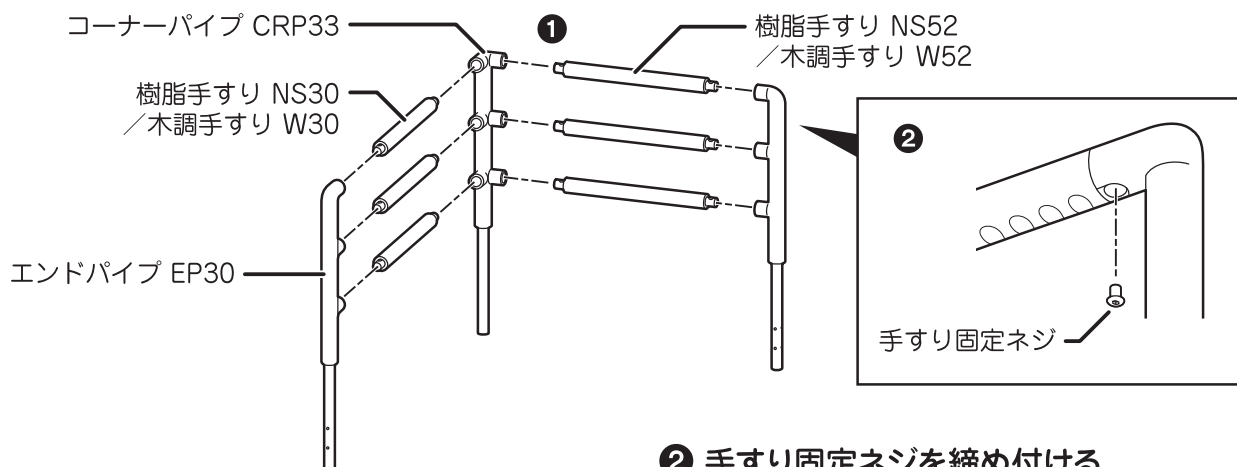
●レイアウトによって使用する部材が異なりますが、組み立て方法は同じです。



注意

●組み立て時は、床を傷つけないために、養生シートや段ボールなどを敷いてください。

ステップ 1 手すり部の組み立て



① パイプに手すりを挿し込む

組み立てレイアウトに合ったパイプや手すりを使用します。

●手すりは、奥までしっかりと差し込んでください。

② 手すり固定ネジを締め付ける

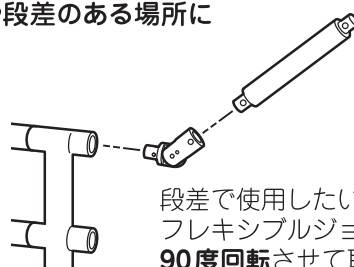
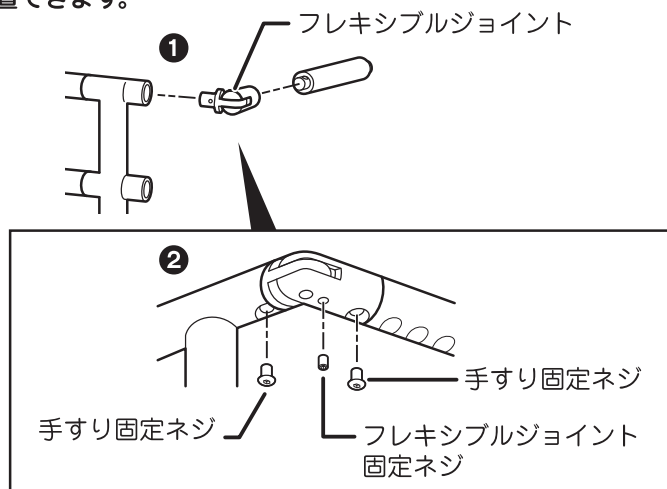
使用工具：六角レンチ(対辺4mm)

手すり1本に対して、2本の手すり固定ネジを締め付けます。この時点では、まだ仮締めにします。

●ネジ穴が合わないなど、うまく締め付けられない場合は、反対側のネジを少し緩め、手すりを揺らしながら締めてください。

■ フレキシブルジョイントを使用する場合

フレキシブルジョイントを使用すると、手すりを連結して角度や段差のある場所に設置できます。



段差で使いたい場合は、フレキシブルジョイントを90度回転させて取り付けます。

※段差で使用する以外では、この状態にしないでください。



注意

●連結した手すりを移動する場合は、連結部分を分解してから移動してください。

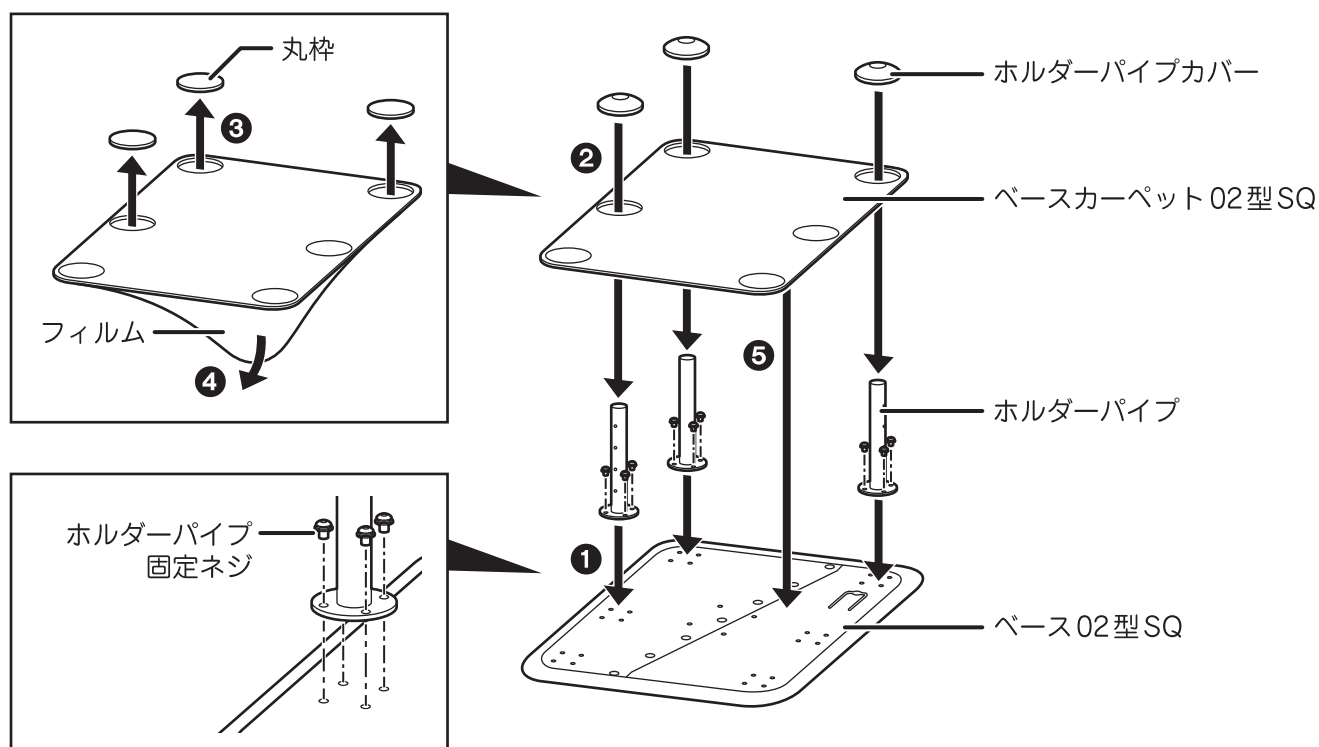
① フレキシブルジョイントをパイプと手すりに挿し込む

② 手すり固定ネジとフレキシブルジョイント固定ネジを締め付ける

使用工具：六角レンチ(対辺4mm)

この時点では、まだ仮締めにします。

ステップ 2 ベース部の組み立て



① ベースにホルダーパイプを取り付ける

使用工具：六角レンチ(対辺5mm)

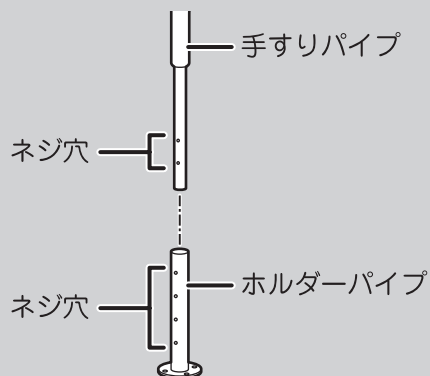
ホルダーパイプ1本に対して、4本のホルダーパイプ固定ネジで取り付けます。

この時点では、まだ仮締めにします。

- 同様の手順で、すべてのホルダーパイプを取り付けます。

⚠ 注意

- 手すりパイプのネジ穴とホルダーパイプのネジ穴が合う方向で取り付けてください。



② ホルダーパイプにホルダーパイプカバーをかぶせる

③ ベースカーペットの丸枠を取り外す

ホルダーパイプの位置に合わせて取り外します。

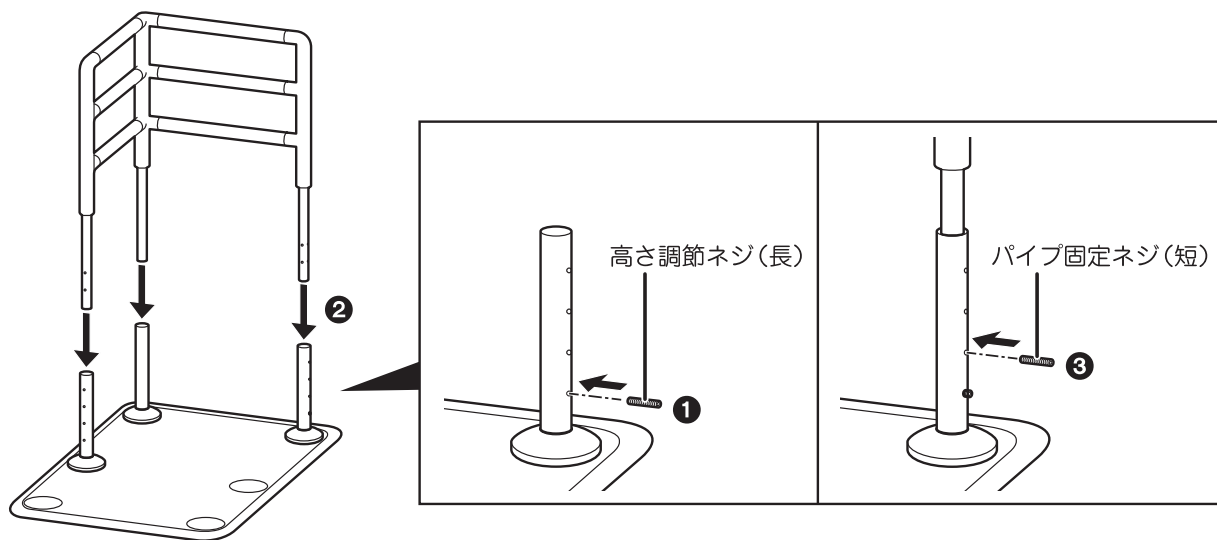
④ ベースカーペット裏面のフィルムをはがす

⑤ ベースカーペットをかぶせる

粘着面が下になるようにかぶせてください。

組み立てかた

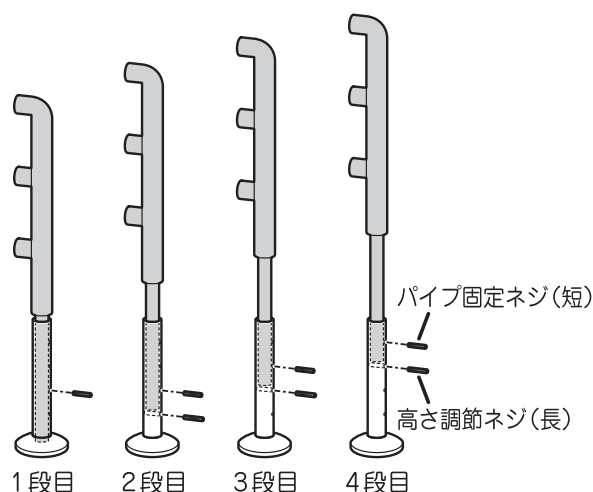
ステップ 3 手すり部の取り付け



- ① 設置したい手すりの高さに合わせて、ホルダーパイプの穴に高さ調節ネジを締め付ける
使用工具：六角レンチ(対辺 4mm)
手すりの高さは4段階に調節できます。
高さに応じて高さ調節ネジの差し込み位置を変更してください。

- ② ホルダーパイプに手すりのパイプを挿し込む

- ③ パイプ固定ネジを締め付ける
使用工具：六角レンチ(対辺 4mm)
この時点では、まだ仮締めにします。



- 1段目の場合、高さ調節ネジは必要ありません。

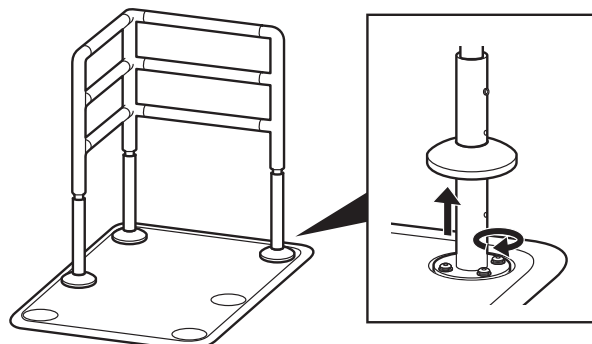
⚠ 注意

- すべてのパイプを同じ高さにしてください。

ステップ 4 ネジの本締め・組み立て確認

- ① すべてのネジを本締めする
使用工具：六角レンチ(対辺 5mm)、六角レンチ(対辺 4mm)
● ホルダーパイプ固定ネジは、ホルダーパイプカバーを持ち上げながら締め付けます。
● フレキシブルジョイント固定ネジも忘れずに本締めしてください。

- ② すべてのネジに緩みがないか確認する



⚠ 注意

- 組み立て後、ホルダーパイプや手すり部にガタツキがないことを確認してください。

使用方法

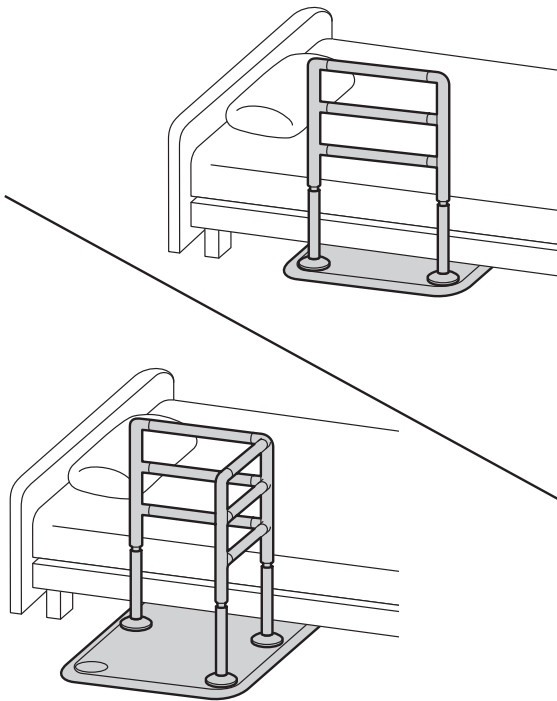
以下の使用例を参考に、組み立てレイアウトに合わせて使用してください。

⚠ 注意

- 凸凹の床面や柔らかい床面、斜面などには設置しないでください。
- 平らで水平な場所に設置し、設置後は本製品が安定しているか確認してください。
- 移動時や設置時に本製品を引きずらないように注意してください。

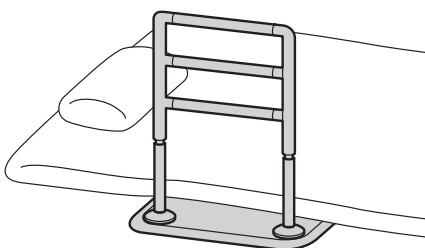
■ ベッドで使用する

- ベースをベッドの下に挿し込みます。挿し込めない場合は、ベースに体重がかかる位置に設置します。
 - 手すりとベッドが平行・垂直になるよう設置します。
 - 手すりとヘッドの間に隙間がないよう設置します。
- ※「てすりフィット」(別売)を使用すると、手すりの安定性を向上できます。詳しくは「てすりフィット」の取扱説明書をご覧ください。



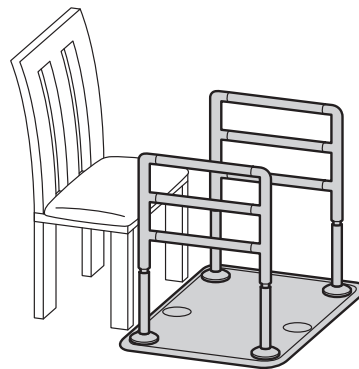
■ 布団で使用する

- ベースを布団の下に挿し込みます。
- 手すりと布団が平行になるよう設置します。



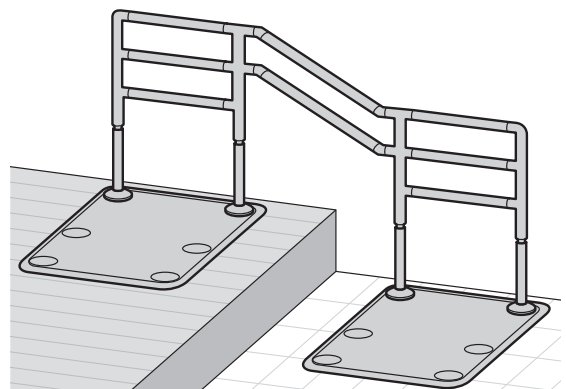
■ 椅子で使用する

- ベースに体重がかかる位置に設置します。
- 手すりと椅子が平行・垂直になるよう設置します。



■ 玄関・廊下で使用する

- 連結すると段差やコーナーに設置できます。
- ベースに体重がかかる位置に設置します。



修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に取扱説明書をよく読み、再度点検の上、お問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容：ご住所、ご施設名、ご氏名、電話番号、型式名、販売店、お買い上げ日、
故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

弊社の商品は厳格な検査を経て納入致しておりますが、万一不具合な点がございましたら、
販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。

固定電話からはフリーダイヤル



0120-08-3413

携帯・スマホからはナビダイヤル



0570-666-996

受付時間：月～金曜日 9時～12時、13時～17時

※土、日、祝祭日、年末、年始、弊社指定の休日等は除く

製造元：フランスベッド株式会社

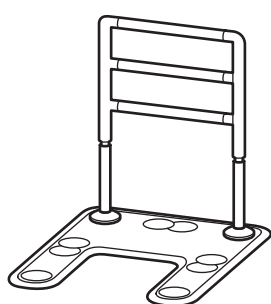
〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5

マルチフィット手すり

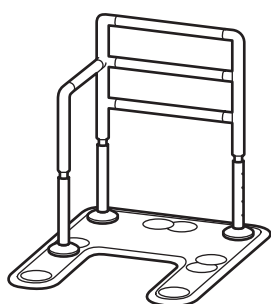
03シリーズ アーチ形

型式名:MFR-03

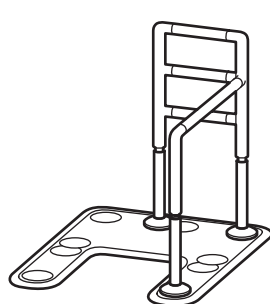
取扱説明書



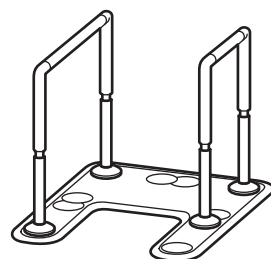
I-M



L-StM



L-SMt



I-MtSt

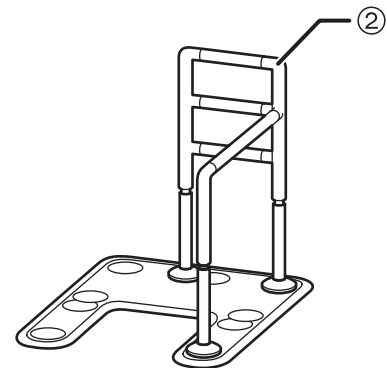
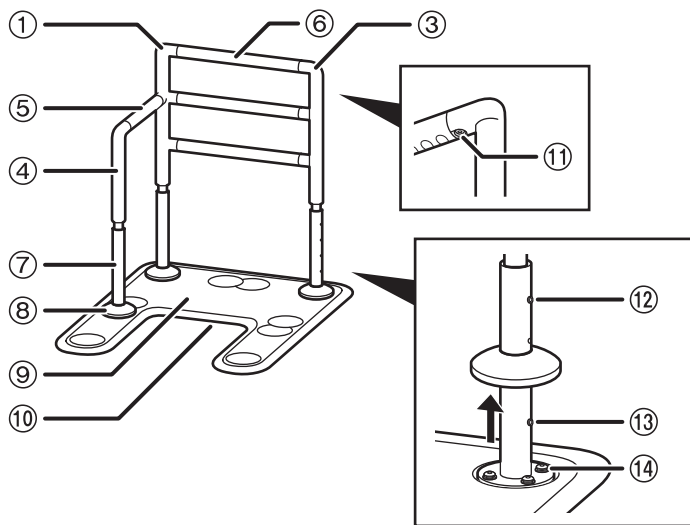
		I-M	L-StM	L-SMt	I-MtSt
寸法 (cm)	ベース部(幅×奥行)	70 × 70			
	高さ	70.2 ~ 85.1			55.8 ~ 70.8
重量(kg)		21.2 ~	23.3 ~	22.9 ~	23.4 ~
使用者最大体重		100kg			

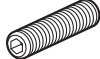
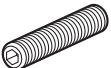
本書は、マルチフィット手すり「03シリーズ アーチ形」の取扱説明書です。
安全上のご注意、点検、お手入れなどについては、「共通編(安全の手引き)」をご覧ください。

このたびはフランスベッドの製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。
● 安全のため、別冊の「共通編(安全の手引き)」をよく読み、内容を十分理解してから使用してください。
● 取扱説明書を読んだ後は、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に保管してください。

※ 製品の仕様変更などにより、本書に記載のイラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
また、この取扱説明書の内容については、予告なしに変更することがあります。

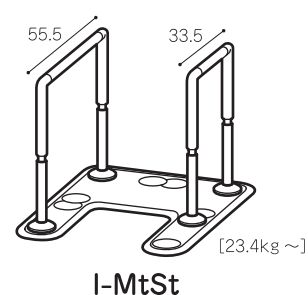
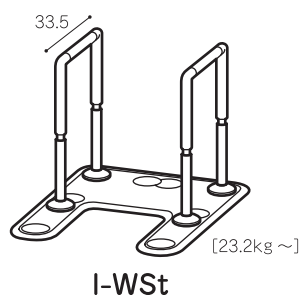
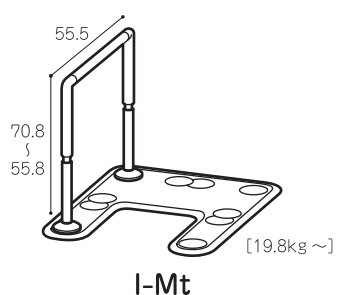
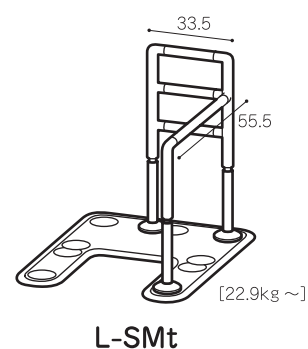
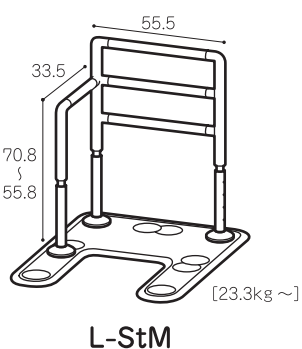
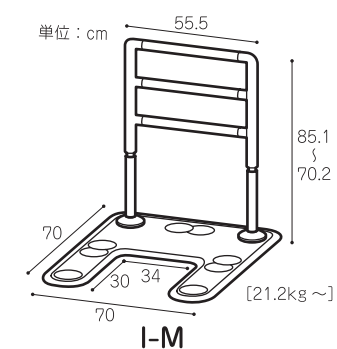
レイアウトと部材



① コーナーパイプ CRP31L [1.4kg] 	② コーナーパイプ CRP31R [1.4kg] 	③ エンドパイプ EP30 [1.2kg] 
④ エンドパイプ EP10 [0.9kg] 	⑤ 樹脂手すり NS30 [0.6kg] 木調手すり W30 [0.2kg] 	⑥ 樹脂手すり NS52 [0.9kg] 木調手すり W52 [0.4kg] 
⑦ ホルダーパイプ [0.8kg] 	⑧ ホルダーパイプカバー 	⑨ ベースカーペット 03型AR 
⑩ ベース03型AR [16kg] 	⑪ 手すり固定ネジ 	⑫ パイプ固定ネジ(短) 
⑬ 高さ調節ネジ(長) 	⑭ ホルダーパイプ固定ネジ 	
六角レンチ(対辺5mm) ● ベースに付属 	六角レンチ(対辺4mm) ● ベースに付属 	

各部材を使用することで、様々なレイアウトに組み立てることができます。以下はレイアウトの例です。

● レイアウトによって、使用する部材が異なります。



■ 使用部材

部材	I-M	L-StM	L-SMt	I-Mt	I-WSt	I-MtSt
① コーナーパイプ CRP31L	—	1個	—	—	—	—
② コーナーパイプ CRP31R	—	—	1個	—	—	—
③ エンドパイプ EP30	2個	1個	1個	—	—	—
④ エンドパイプ EP10	—	1個	1個	2個	4個	4個
⑤ 樹脂手すり NS30 木調手すり W30	—	1個	3個	—	2個	1個
⑥ 樹脂手すり NS52 木調手すり W52	3個	3個	1個	1個	—	1個
⑦ ホルダーパイプ	2個	3個	3個	2個	4個	4個
⑧ ホルダーパイプカバー	2個	3個	3個	2個	4個	4個
⑨ ベースカーペット 03型AR	1個	1個	1個	1個	1個	1個
⑩ ベース 03型AR	1個	1個	1個	1個	1個	1個
⑪ 手すり固定ネジ	6個	8個	8個	2個	4個	4個
⑫ パイプ固定ネジ	2個	3個	3個	2個	4個	4個
⑬ 高さ調節ネジ	2個	3個	3個	2個	4個	4個
⑭ ホルダーパイプ固定ネジ	8個	12個	12個	8個	16個	16個

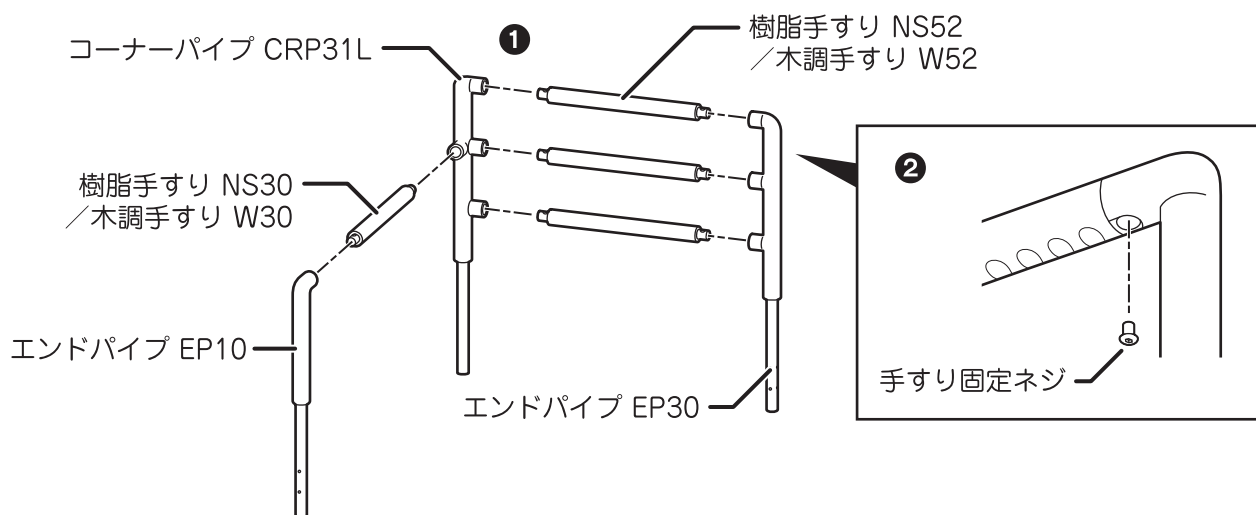
組み立てかた

組み立てたいレイアウト(→2ページ)を決めてから、以下の手順に従って組み立ててください。

●レイアウトによって使用する部材が異なりますが、組み立て方法は同じです。

⚠ 注意 ●組み立て時は、床を傷つけないために、養生シートや段ボールなどを敷いてください。

ステップ 1 手すり部の組み立て



① パイプに手すりを挿し込む

組み立てレイアウトに合ったパイプや手すりを使用します。

●手すりは、奥までしっかりと差し込んでください。

② 手すり固定ネジを締め付ける

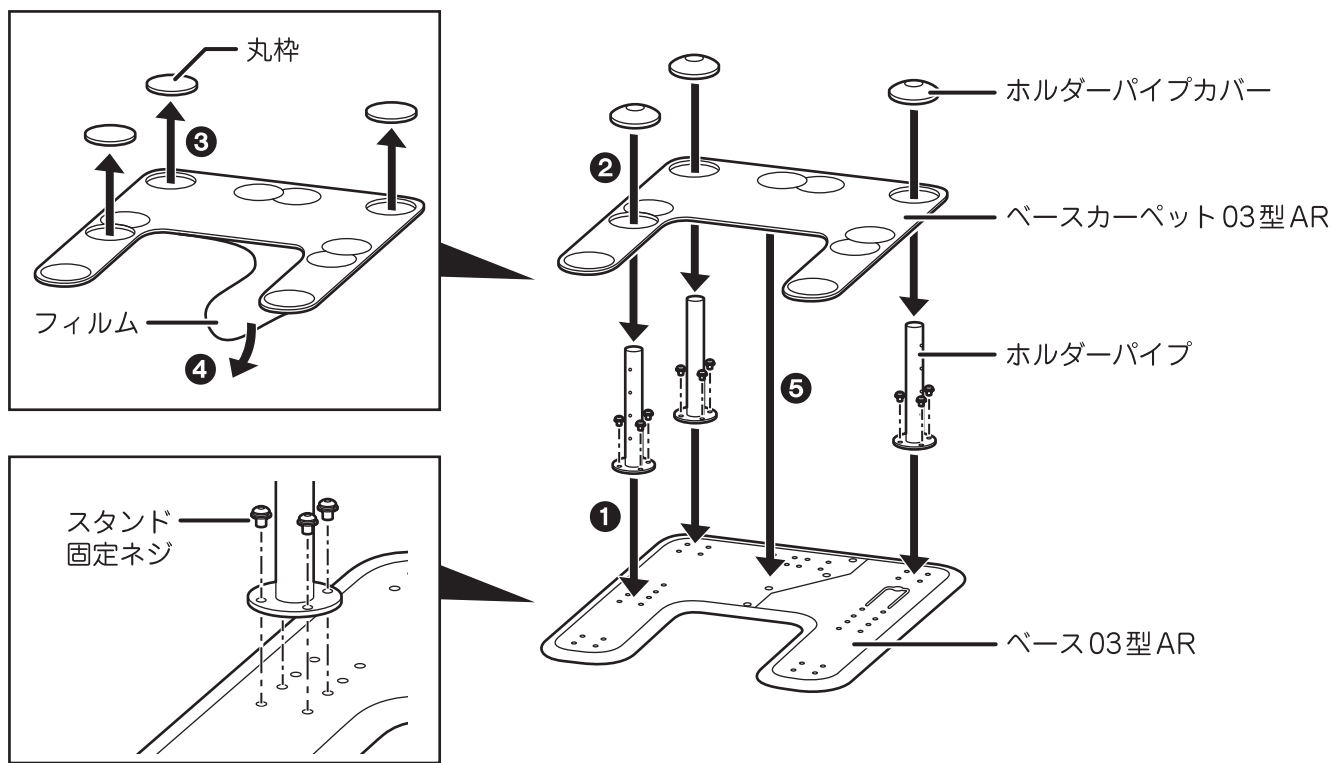
使用工具：六角レンチ(対辺4mm)

手すり1本に対して、2本の手すり固定ネジを締め付けます。

この時点では、まだ仮締めにします。

●ネジ穴が合わないなど、うまく締め付けられない場合は、反対側のネジを少し緩め、手すりを揺らしながら締めてください。

ステップ 2 ベース部の組み立て



① ベースにホルダーパイプを取り付ける

使用工具：六角レンチ(対辺5mm)

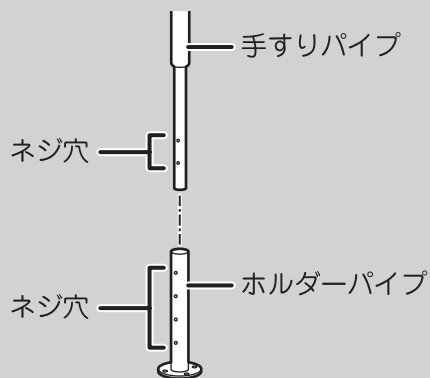
ホルダーパイプ1本に対して、4本のホルダーパイプ固定ネジで取り付けます。

この時点では、まだ仮締めにします。

- 同様の手順で、すべてのホルダーパイプを取り付けます。

⚠ 注意

- 手すりパイプのネジ穴とホルダーパイプのネジ穴が合う方向で取り付けてください。



② ホルダーパイプにホルダーパイプカバーをかぶせる

③ ベースカーペットの丸枠を取り外す

ホルダーパイプの位置に合わせて取り外します。

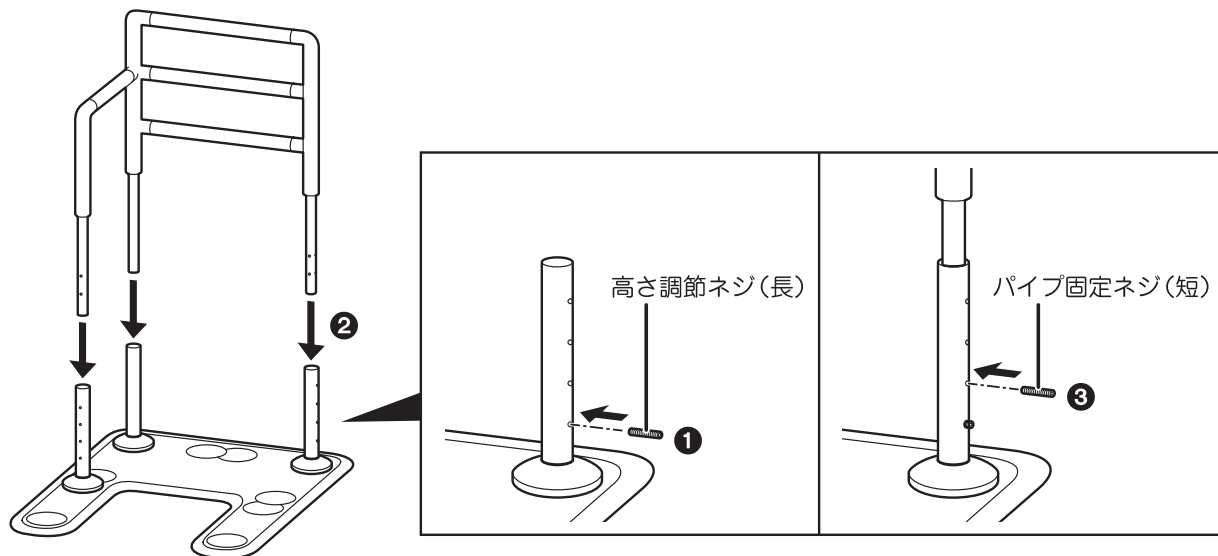
④ ベースカーペット裏面のフィルムをはがす

⑤ ベースカーペットをかぶせる

粘着面が下になるようにかぶせてください。

組み立てかた

ステップ 3 手すり部の取り付け



- ① 設置したい手すりの高さに合わせて、ホルダーパイプの穴に高さ調節ネジを締め付ける

使用工具：六角レンチ(対辺4mm)

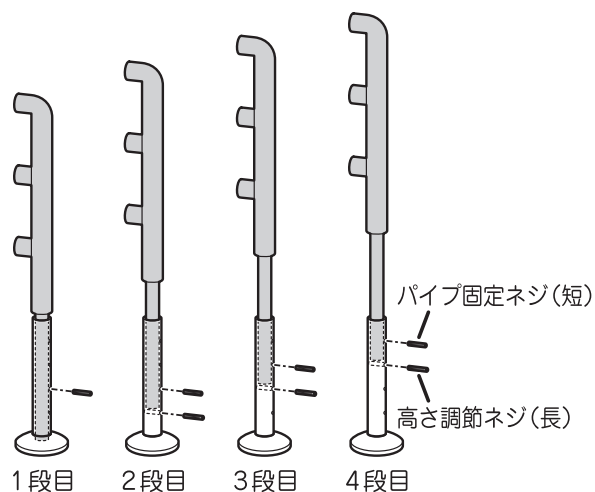
手すりの高さは4段階に調節できます。
高さに応じて高さ調節ネジの差し込み位置を変更してください。

- ② ホルダーパイプに手すりのパイプを挿し込む

- ③ パイプ固定ネジを締め付ける

使用工具：六角レンチ(対辺4mm)

この時点では、まだ仮締めにします。



- 1段目の場合、高さ調節ネジは必要ありません。

⚠ 注意

- すべてのパイプを同じ高さにしてください。

ステップ 4 ネジの本締め・組み立て確認

- ① すべてのネジを本締めする

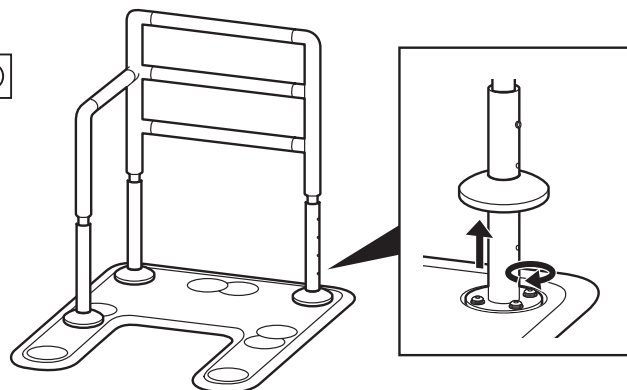
使用工具：六角レンチ(対辺5mm)、六角レンチ(対辺4mm)

- ホルダーパイプ固定ネジは、ホルダーパイプカバーを持ち上げながら締め付けます。

- ② すべてのネジに緩みがないか確認する

⚠ 注意

- 組み立て後、ホルダーパイプや手すり部にガタツキがないことを確認してください。



使用方法

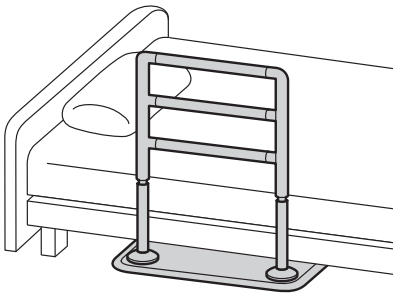
以下の使用例を参考に、組み立てレイアウトに合わせて使用してください。

⚠ 注意

- 凸凹の床面や柔らかい床面、斜面などには設置しないでください。
- 平らで水平な場所に設置し、設置後は本製品が安定しているか確認してください。
- 移動時や設置時に本製品を引きずらないように注意してください。

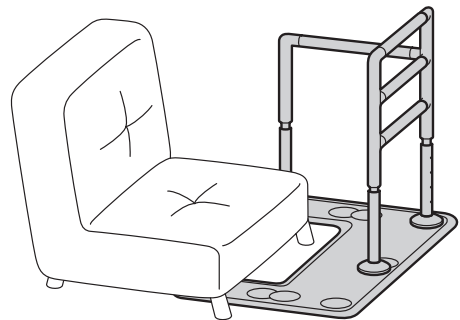
■ ベッドで使用する

- ベースをベッドの下に挿し込みます。挿し込めない場合は、ベースに体重がかかる位置に設置します。
 - 手すりとベッドが平行・垂直になるよう設置します。
 - 手すりとヘッドの間に隙間がないよう設置します。
- ※「てすりフィット」(別売)を使用すると、手すりの安定性を向上できます。詳しくは「てすりフィット」の取扱説明書をご覧ください。



■ 椅子で使用する

- ベースに体重がかかる位置に設置します。
- 手すりと椅子が平行・垂直になるよう設置します。



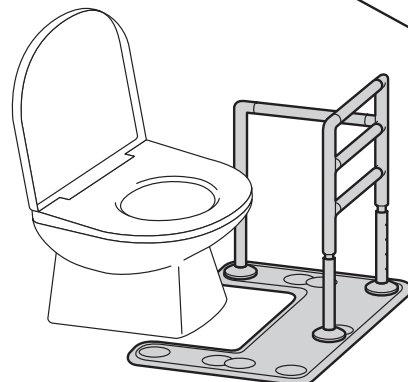
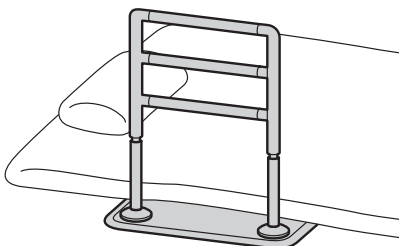
■ トイレで使用する

- ベースに体重がかかる位置に設置します。



■ 布団で使用する

- ベースを布団の下に挿し込みます。
- 手すりと布団が平行になるよう設置します。



修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に取扱説明書をよく読み、再度点検の上、お問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容：ご住所、ご施設名、ご氏名、電話番号、型式名、販売店、お買い上げ日、
故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

弊社の商品は厳格な検査を経て納入致しておりますが、万一不具合な点がございましたら、
販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。

固定電話からはフリーダイヤル



0120-08-3413

携帯・スマホからはナビダイヤル



0570-666-996

受付時間：月～金曜日 9時～12時、13時～17時

※土、日、祝祭日、年末、年始、弊社指定の休日等は除く

製造元：フランスベッド株式会社

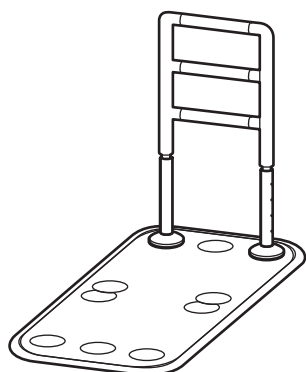
〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5

マルチフィット手すり

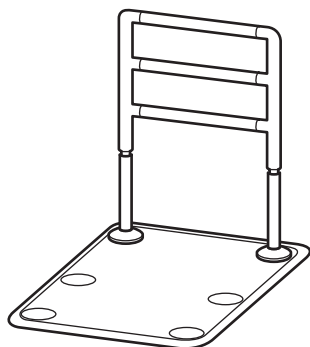
共通編(安全の手引き)

型式名:MFRシリーズ

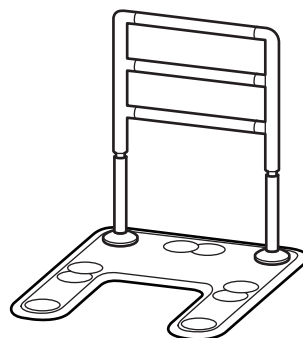
取扱説明書



01 シリーズ 長方形
(MFR-01)



02 シリーズ 正方形
(MFR-02)



03 シリーズ アーチ形
(MFR-03)

本書は、マルチフィット手すり(MFRシリーズ)の取扱説明書「共通編(安全上の手引き)」です。
各製品の組み立て方法や使用方法などについては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

このたびはフランスベッドの製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。

- 安全のため、必ずこの取扱説明書をよく読み、内容を十分理解してから使用してください。
- 取扱説明書を読んだ後は、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に保管してください。

※ 製品の仕様変更などにより、本書に記載のイラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
また、この取扱説明書の内容については、予告なしに変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

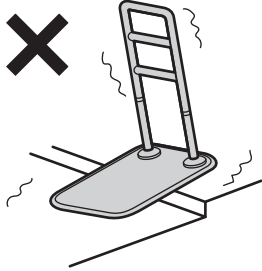
この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しく使用していただき、お使いいただく方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

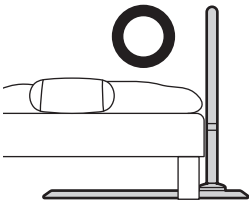
誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるものです。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家財などの損害に結びつく可能性があるものです。
	この記号は、禁止の行為を告げるものです。 (～しないでください。)
	この記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 (～してください。)

■ 組み立て・設置上のご注意

 警告	
	● 改造、加工をしない。 ケガや破損の原因となります。
	● 「マルチフィット手すり」以外のシリーズや他社の製品と組み合わせない。 思わぬ事故やケガ、破損の原因となります。
	● 凸凹の床面や柔らかい床面、斜面などには設置しない。 転倒などして、ケガや破損の原因となります。 平らで水平な場所に設置し、設置後は本製品が安定しているか確認してください。 
	● 組み立て、分解、設置の際は、指や足などを挟まないように注意する。 ケガの原因となります。 必要に応じて、手袋などをして作業を行ってください。
	● 設置後に、ガタツキやネジの緩み、締め忘れなどがいないか確認する。 ケガや破損の原因となります。

■ 組み立て・設置上のご注意(つづき)

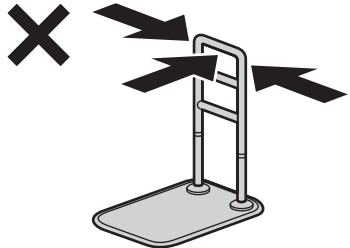
 警告	
	● ベッドサイドに設置する場合は、ベッドと手すりに隙間がないようにする。 隙間があると、身体が隙間に挟まるなどして、窒息や骨折などケガの原因となります。 
	● 電動ベッドなどの横に設置する場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認する。 電動ベッドの動きによっては、身体の挟まりや接触など、ケガや破損の原因となります。
	● 家具などの周辺に設置する場合は、十分なスペースを空けて設置する。 利用者が転倒した場合に、ケガの原因となります。
	● ベースカーペットは必ず使用する。 使用しないと足が滑って転倒するなど、思わぬ事故やケガの原因となります。

 注意	
	● 電動工具（電動ドライバーなど）は使用しない。 必要以上の力でネジを締め付けると、破損の原因となります。
	● 組み立て時や設置後など、本製品を引きずらない。 床を傷つける原因となります。
	● 組み立て時は、養生シートや段ボールなどを敷く。 何も敷かずに組み立てると、床を傷つける原因となります。
	● ネジはネジ穴に対してまっすぐ締め付ける。 斜めに締め付けたり無理に締め付けたりすると、破損の原因となります。
	● 組み立て後に移動する場合は、ベースを持って持ち上げる。 手すり部を持って持ち上げると、ネジが緩んだり、破損などの原因となります。
	● 連結している手すりを移動する場合は、連結部分を分解してから移動する。 連結したまま移動すると、思わぬ事故やケガ、破損の原因となります。
	● ベースを持ち上げる際は、重量に注意する。 ベースは高重量のものがあります。 1人で持ち上げるのが困難な場合は、2名以上で持ち上げてください。

安全上のご注意

必ずお守りください

■ 使用上のご注意

 警告	
	● 立ち上がりや歩行の補助以外の用途で使用しない。 ケガや破損の原因となります。
	● 車いすからの立ち上がりには使用しない。 転倒などして、ケガの原因となります。
	● 手すり部に無理な力を加えない。 ケガや破損の原因となります。
	● 水平方向に力を加えない。 転倒などして、ケガや破損の原因となります。 手すり部を持って、床方向（下方向）に力を加えてください。 
	● 手すり部分に座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしたりしない。 転倒などして、ケガや破損の原因となります。
	● 2人以上で同時に使用しない。 ケガや破損の原因となります。
	● 手すりやベースカーペットが濡れた状態で使用しない。 手や足が滑り、事故やケガの原因となります。 濡れている場合は、布などで拭き、乾いてから使用してください。
	● 手や足が濡れた状態で使用しない。 手や足が滑り、事故やケガの原因となります。
	● 手すりの間に、頭・脚・腕などを入れない。 窒息や骨折などケガの原因となります。 
	● 子供には使用させない。 思わぬ事故やケガの原因となります。
	● 予測できない行動をする利用者や、自分で危険を回避できない利用者は使用しない。 利用者の状態によっては、思わぬ事故やケガの原因となります。 認知症の方や介護が必要な方が利用される場合は、十分に確認を行ったうえで使用するか、使用を控えてください。

■ 使用上のご注意(つづき)

 警告	
	● 平らで水平な場所を使用する。 凸凹の床面や柔らかい床面、斜面などで使用すると、転倒などしてケガの原因となります。
	● 設置後の安全性や利用者の状態を確認してから使用する。 思わぬ事故やケガの原因となります。
	● 利用者の状態によっては、介助者が付き添って使用する。 思わぬ事故やケガの原因となります。
	● 製品に異常がある場合は使用を中止する。 異常がある状態で使用すると、思わぬ事故やケガの原因となります。 変形や破損などの異常を見つけたときは、使用を中止して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

 注意	
	● 直射日光の当たる場所では使用しない。 手すり部分や金属部分が高温になり、火傷やケガの原因となります。
	● 火気のそばや高温になる場所では使用しない。 火傷やケガ、変形や破損の原因となります。
	● お手入れの際は、シンナー、ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤を含んだものや、研磨剤、漂白剤などは使用しない。 変色や変質など、商品を傷める原因となります。 
	● ベースやベースカーペットの上に重いものや鋭利なものを置かない。 変形や破損の原因となります。
	● ベースにつまづかないように注意する。 転倒などして、ケガや破損の原因となります。 ベースには厚みがあります。つまづかないように注意してください。
	● 手すりの位置を確認しにくい場所では、十分注意して使用する。 転倒などして、ケガや破損の原因となります。 暗い場所などでは、手すりの位置を確認できる工夫をしてください。
	● 屋内で使用する。 本製品は屋内専用です。屋外などで使用すると、変形や破損の原因となります。
	● ガタツキやネジの緩みなどがいないか、変形やヒビ割れなどがいないか、定期的に確認する。 異常がある状態で使用すると、ケガや破損の原因となります。

点検について

安全のため、および製品本来の性能を維持するため、定期的に点検を行ってください。

点検内容	チェック欄
手すり部やベースに変形、破損、ヒビ割れなどがないか	
ネジが緩んでいないか、ガタツキがないか	
ベースカーペットがめくれていないか、破れなどがないか	

変形や破損などの異常を見つけたときは、使用を中止して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

- ご自身による修理は絶対に行わないでください。

お手入れについて

お手入れは定期的に行ってください。

■ 手すり部・パイプ・ベース

乾いた柔らかい布で拭いてください。

しつこい汚れは、家庭用クリーナーまたは石鹼水で拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。

- シンナー、ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤を含んだものや、研磨剤、漂白剤などは使用しないでください。
- たわしなど、表面の粗いもので擦らないでください。
- 市販のクリーナーを使用するときは、一度目立たない箇所で試してから使用してください。



保証について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証期間中は、保証書の規定に従って無料で修理いたします。

保証期間を過ぎて修理をご依頼の場合は、ご希望により有料で修理いたします。

- 保証書に必要事項が記入されていることをお確かめの上、大切に保管してください。
- 消耗品は保証の対象外となります。

保証書

この製品は、厳重なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書記載内容によりお買い上げの販売店が受け付け致します。

※ 修理は、お買い上げの販売店に必ず本保証書を提示の上、ご依頼下さい。

※ 本保証書は再発行致しませんので、大切に保管して下さい。

フランスベッド株式会社

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5
TEL 042(543)3111(代表)

型 式	マルチフィット手すり MFRシリーズ
保証期間	お買い上げ日 年 月 日から1年間
お 客 様	ご住所 〒
	ご氏名 様
	電話番号

販
売
店

◇◇◇ 保証規定 ◇◇◇

1. 保証期間内に正常なる使用状態において万一故障した場合には、無償修理致します。
お買い上げ日及び販売店名は、納品書又は領収書等で確認させて頂きますので、保証書とともに紛失しないよう保管願います。
2. 次のような場合には、保証期間内でも有償修理になります。
(イ) 使用上の誤まり、不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の転倒、落下等による故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、ガス害、塩害等による故障及び損傷。
(ニ) 電源を使用する製品においては、指定電源(日本国内仕様)AC100V 50/60Hz以外での使用や異常電圧による故障及び損傷。
(ホ) 本保証書のご提示がない場合。
(ヘ) 本保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入が無く、納品書又は領収書等にて必要事項の確認ができなかった場合。
(ト) 保証書の記載事項の字句を書き替えられた場合。
(チ) 消耗部品の取替え及び点検等の費用。
(リ) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿った訪問に要する実費を申し受けることがあります。
3. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4. 法的責任
この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合わせ下さい。
5. 保証の対象
本体及び付属品。但し、消耗部品、縫製部品、別売部品は除く。
6. 免責
本製品の故障の放置又はその使用によって生じた、直接、間接の損害についての保証は、一切その責を負いませんので、予めご了承下さい。

修理の記録

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に取扱説明書をよく読み、再度点検の上、お問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容：ご住所、ご施設名、ご氏名、電話番号、型式名、販売店、お買い上げ日、
故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

弊社の商品は厳格な検査を経て納入致しておりますが、万一不具合な点がございましたら、
販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。

固定電話からはフリーダイヤル



0120-08-3413

携帯・スマホからはナビダイヤル



0570-666-996

受付時間：月～金曜日 9時～12時、13時～17時

※土、日、祝祭日、年末、年始、弊社指定の休日等は除く

製造元：フランスベッド株式会社

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148番地5